



政和会

小平の将来展望に立ち、市民憲章を尊重しつつ、伝統との調和を図りながら、ふるさと小平、住みよい小平のまちづくりを推進する自民党・日本維新の会の会派です。ご意見・ご相談がございましたら、直接メンバーにお声がけください。市議会最大会派である政和会として、私たちは皆様の声を活かし、更に住み良い街、小平の実現に努力してまいります。何卒宜しくお願い申し上げます。

市長へ予算要望を提出！



▲10月2日(月)に、市民の皆様より政和会に届いた市に対する要望を踏まえ、令和6年度の予算要望を市長に届けました！



詳しくはホームページより▲

議会報告会を開催しました！

去る7月23日、政和会として議会報告会を開催し多くの市民の皆様にご参加いただき、6月議会、行政視察報告、市民意見交換会を行い、闊達な意見交換の場となりました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

次回は「小平市に対してどんなことを望んでいるか」「どうしたら住み続けたい小平市を創っていきけるか」などをテーマに、①大学生による問題提起、課題解決への提案、要望などのプレゼンテーション、②大学学生と議員との意見交換を通じ、課題や可能性等、小平の「今」と「これから」について、ディスカッションを行います。



- 日時：11月17日(金)
- 場所：嘉悦大学(小平市花小金井南町2-8-4)
- 参加方法：詳しくは政和会ホームページよりお申し込み下さい▶



市民意見の把握漏れを受けて

市長に猛省を求めろ！

●「市民意見公募手続における意見の把握漏れについて猛省を求める決議について」

条例制定や計画策定時に市民意見を募る「パブリックコメント」の手続きにおいて、意見の把握漏れが23件も発生しました。市長には、今回の事件を重く受け止め、真摯に向き合う姿勢と二度と同様の事件を起こさないようにするため、市政のチェックが役割の議会として強く訴える必要があります。猛省を求める決議を提出しましたが、賛成少数で否決となりました。

十分な手続きを経ていない条例をそのままに？！

●「小平市まちの環境美化条例を廃止する条例制定について」

条例の制定に際して、市民意見の把握漏れがあったことは、参加の機会の保証を規定している小平市自治基本条例に反しています。本条例は、市民に対して過料等の行政罰を科すことが可能な条例でもあり、市民意見公募手続きを十分に行えていなかったのであれば、その十分に行えていなかった部分まで一旦戻り、再度手続きをやり直すことが必要であるとの考えから条例廃止に賛成しましたが、賛成少数で否決となりました。

議場への国旗・市旗掲揚

●「小平市議会議場国旗及び市旗掲揚条例制定について」

既に国旗、市旗は行事や式典、市庁舎に掲揚されています。本会議場は市民の代表として法と規則のもと行動する議員が一同に会して国、国民、市民のための議論を行う場であることから、掲揚はふさわしいものと考え提案しましたが、賛成少数で否決となりました。

政和会は、引き続き市民の皆様の声在市に届けてまいります。

行政視察報告!

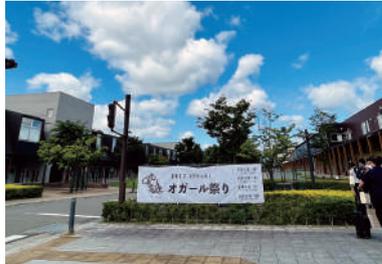


政和会では7月に行政視察を行い
今回の視察から9月定例会にて
会派議員が一般質問を行いました。

1町5市において、各自自治体での取り組みや、先進事例を視察して参りました。今回の視察から9月の定例会にて、小平市における「公民連携のあり方」や「起業・働き方支援」をテーマに、会派議員が一般質問を行いました。



▲岩手県盛岡市(自治体DX、公共施設アセットマネジメント施策)



▲岩手県紫波町「オガールプロジェクト」(公民連携のまちづくり施策)



▲宮城県仙台市「起業支援センターアシスタ」(起業・スタートアップ施策)



▲千葉県流山市(子育て施策)



▲立川市「東京じじょセンター多摩」(仕事に関するワンストップサービスセンター)



▲東村山市「ジョブシェアセンター」(公民連携)

特別支援学級の通学バスの環境改善について

これまでも通学バスの長時間乗車の解消や、通学バスを必要とする児童・生徒が利用できるように求める声が多くありましたが、令和6年4月に小平市で初めて開設される「自閉症・情緒障害が特別支援学級」の説明会では、当初、通学バスは使えないという話でした。

通学の困難さが不登校につながる可能性があるため、子どもの学びの機会を守るためにも、通学支援事業の改善を求める本請願が提出されました。特別支援学級の通学改善を求めている政和会としても、



着実に通学環境改善を図っていくためにも賛成をしましたが、賛成少数で否決されました。

なお、補正予算4号で令和6年4月に開設される特別支援学級の通学バスは運行が決定されました。

補助金過大受給問題、発覚!

補助金過大受給問題について、1月16日、小平市内で私立保育園を運営する株式会社コスモズに

おける園舎建築補助金の過大受給が発覚し、同月25日にはメディアでも大々的に報道されました。

補助金を過大に受給することは重大な問題です。小平市以外でも、杉並区、武蔵野市、三鷹市、小金井市から過大に受給がされています。各自自治体では、6月の定例会後にホームページ等で事実公表を行いました。小平市は公表をしませんでした。

本件は、市の補助金・事業者の管理監督責任の観点から、非常に重要な事象であるため、市民の皆様にも事実の説明責任を果たすべきであると考え、文書質問を行いました。

【9月定例会 政和会 一般質問タイトル】

《一般質問初日》

石津 はるか

- ①預かるだけではなく、質の高い保育・幼児教育の実現のために
- ②実効性のある防災と災害時における自治体・企業との連携強化のために

鈴木 洋一

- ①スポーツのまち小平による地域活性化に向けて
- ②救命率向上に向けた救急車適正利用の啓発について

深谷 幸信

- ①みどりの適切なマネジメントに向けて

山田 大輔

- ①市民が集うこれからの公共施設は、行政と民間が連携してまちづくりを進めるべき
- ②開館40周年を契機に小平市平柳田中彫刻美術館を市のカラーとしてさらに打ち出そう

《一般質問二日目》

比留間 洋一

- ①歯科医療と連携し市民の口・歯をきれいにして健康施策等を進めよう
- ②市民が親しめる東部エリアとは
- ③再び武蔵公園にトイレの設置を求める

外山 まなみ

- ①小平発の起業と働く場の創出のために
- ②子どもたちの学びを支える学校図書館であるために

《一般質問三日目》

福室 英俊

- ①新教育長の下での学校内外のソフト・ハードの充実を
- ②ユニバーサルスポーツ都市小平を目指して
- ③市長公約87の政策の進捗を問う



政和会ホームページも更新中

アンケートも実施していますので是非皆さまのお声をお寄せください!



政和会へなんでもご相談ください。お困りの方の相談窓口はコチラ▼

ホームページ <https://seiwakai-kodaira.org>
Eメール seiwakai.kodaira@gmail.com
ファックス 042-461-3801 (担当: 比留間)

発行責任者: 比留間 洋一 小平市花小金井3-6-14 ☎042-461-3801

